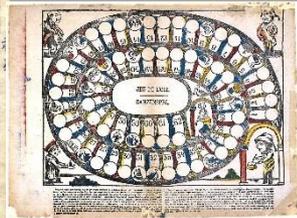


江戸時代の双六

「賑式亭まさる双六」



スピーカー
三宅 宏幸氏
(日本文学部国語国文学科)

【日時】
11月13日(水曜日)12:10～12:50
【場所】
iCoToBa(予約不要)

私は江戸時代後期から幕末にかけての日本文学を研究しています。この時期から明治にかけて、様々な「双六」が出版されました。例えば、曲亭馬琴著『南総里見八犬伝』の登場人物を配した双六などです。今風に言えば、人気コミックのキャラクターを元にした商品に似ているでしょうか。今回は江戸時代の様々な双六の中から、式亭小三馬作「賑式亭まさる双六」を紹介し、「広告」の観点から、現代にも通ずる特徴についてお話しします。



iCoToBaグローバルセミナーは、毎月2回水曜日の昼に開催する飲食OKのカジュアルなセミナーです。グローバル&グローバルな話題について、学部や専門を超えて話しましょう！